

ほのぼの教室 H23.4.23

リハビリテーション科

言語聴覚士 末綱和恵



食べ物や飲み物を ゴクンと飲み込むこと

嚥下

上手く 飲み込めなくなること =

嚥下障害

# 摂食とは?

●食べること、 食事をとること全般。



## 脳卒中では、

●「摂食障害」と「嚥下障害」が 複雑に絡み合って現れることが多く あります。



● 「摂食・嚥下障害」と呼ばれること■ が多いです。

## 嚥下障害のサイン

山也

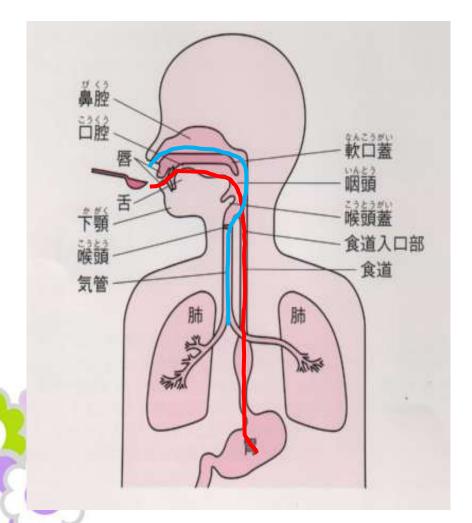
ゼロゼロ

飲みにくい

詰まる感じ



# 食物の通り道空気の通り道





い誤嚥 食物が気道に入ること。

#### 誤嚥をすると

誤嚥性 肺炎

窒息

脱水

低栄養



## 高齢者に多い誤嚥性肺炎

肺炎は、日本人の死因第4位(2005年)高齢になるほど増加



誤嚥性肺炎市中肺炎の60%院内肺炎の87%



肺炎のうち 70歳以上 70% 90歳以上 95% が誤嚥性肺炎

# 誤嚥性肺炎の予防 (中等~重症者)

- ①食事中の誤嚥の防止 食形態・食べ方の工夫
- ②唾液誤嚥リスクの軽減 ロ腔ケア
- ③胃食道逆流の軽減 体位
- ④せき・喀出能力の維持・改善 起きること
- ⑤全身体力・免疫力の改善 寝たきりにならない事



# 食形態の工夫



	嚥下食1	嚥下食2	嚥下食3	嚥下食4	嚥下食5
<b>がも</b> , -	200kcal	1500kcal	1500kcal	1500kcal	1 500kcal
蛋白	Og	50g	50g	50 g	50 g
形状	グレーブゼリー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				
	#11-02	ゼルー金	>±#_#	招きポルトとスル	物量・土ザン
	ゼリーのみ	ゼリー食	ミキサー食	超きざみ十とろみ	軟菓・キザミ
	ゼリーのみ スライス法で咽頭部をスムーズ に通過するもの	ゼリー食 スライス法でべたつき・ざらつき が多少あるもの	A CONTRACTOR OF THE CONTRACTOR	超きざみ十とろみ 軟らかく調理したものと、とろみ 付きの水分と混ぜ合わせたもの	The second secon
主食	スライス法で咽頭部をスムーズ	スライス法でべたつき・ざらつき	ピューレ状の形態	軟らかく調理したものと、とろみ	軟らかく調理したものを細かく
主食	スライス法で咽頭部をスムーズ	スライス法でべたつき・ざらつき が多少あるもの	ピューレ状の形態 水分にはとろみをつける	軟らかく調理したものと、とろみ 付きの水分と混ぜ合わせたもの	軟らかく調理したものを細かく 刻んだもの

# 窒息事故 (2008年)

- 交通事故 7499人
- 不慮の事故のうち交通事故を抜いて 窒息がもっとも死亡数が多い。
- ●窒息による死亡者(2004年)8割以上が65歳以上の高齢者



# 食事中の窒息の予防 (軽度~中等症者)

窒息しやすい食形態餅・ご飯・カステラ・パン・肉類こんにゃく・里芋煮など対処

窒息しやすい形態の食べ物を避ける 細かくする、柔らかくする。

#### 食事中の窒息の予防

- 対処ゆっくり、少しずつ、よく咬む。飲み込んでから声をかける。食事に集中しやすい環境を整える。

## 誤嚥性肺炎や窒息を防ぐには

- ●早期発見・早期対応
- 嚥下障害の兆候が現れたら、 ご本人・御家族が自覚を持ち、 気をつける・工夫をすることが 大切です。
  - 医療機関に相談しましょう。